

**第1日 1月25日（金）午後部**

<b>(10) 英語部会（中・高）</b>	<b>部会テーマ</b>	<b>表現力の向上を目指して授業で実践できる英語 ディベート等の活動</b>			
<b>内 容</b>	グローバル時代を迎え、コミュニケーション能力の育成に、より一層取り組むことが英語教師に求められている。そこで、本部会では、授業の中にディベート等の言語活動を盛り込んだ実践例を共有し、指導の工夫・改善について考えていく。				
<b>指導助言者</b>	県教委事務局学校教育課 近藤 康弘	<b>司 会 者</b>	総合教育センター	福田 俊彦	
<b>記 録 係</b>	総合教育センター 飯村 伸子	<b>企画・会場係</b>	総合教育センター	福井 智之	

**実践発表 1****思考力、判断力、表現力を高めるための指導の工夫**

～即興的なやり取りから論理的思考につなげるために～

県立佐野高等学校附属中学校 高木 利文

新学習指導要領で謳われている、育成を目指す資質・能力の「思考力、判断力、表現力等」に焦点を当て本校が授業の中で取り組んでいる諸活動について紹介する。

**実践発表 2****表現力を高めるための指導の工夫**

～様々なスピーキング活動を通して～

県立宇都宮高等学校 有坂 由美  
 県立馬頭高等学校 濱野由紀子

英語を学習するからには、自分を英語で表現できるようになって欲しい。そのための「やりとり」活動として、ペアでのQ&A、スピーチ、ディスカッション、ディベート等の取組の成果を発表する。